

てんだあ 第11号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2009年12月

〒295-0004千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS 主な内容

- 特集 地域の福祉力(ちから)
地区社会福祉協議会 2P
- 福祉ニュース 4P
- ボランティアネット(和)ーク 6P
- お知らせ 7P
- 善意の寄付、愛・あい傘の
ご紹介 8P

どこに行こうかな～♪

第4回和田福祉まつり（ボランティアフェスティバル）が和田地域福祉センター「やすらぎ」で行われ、福祉バザーやボランティアが出店する各コーナーにたくさんの人が立ち寄りにぎわいました。



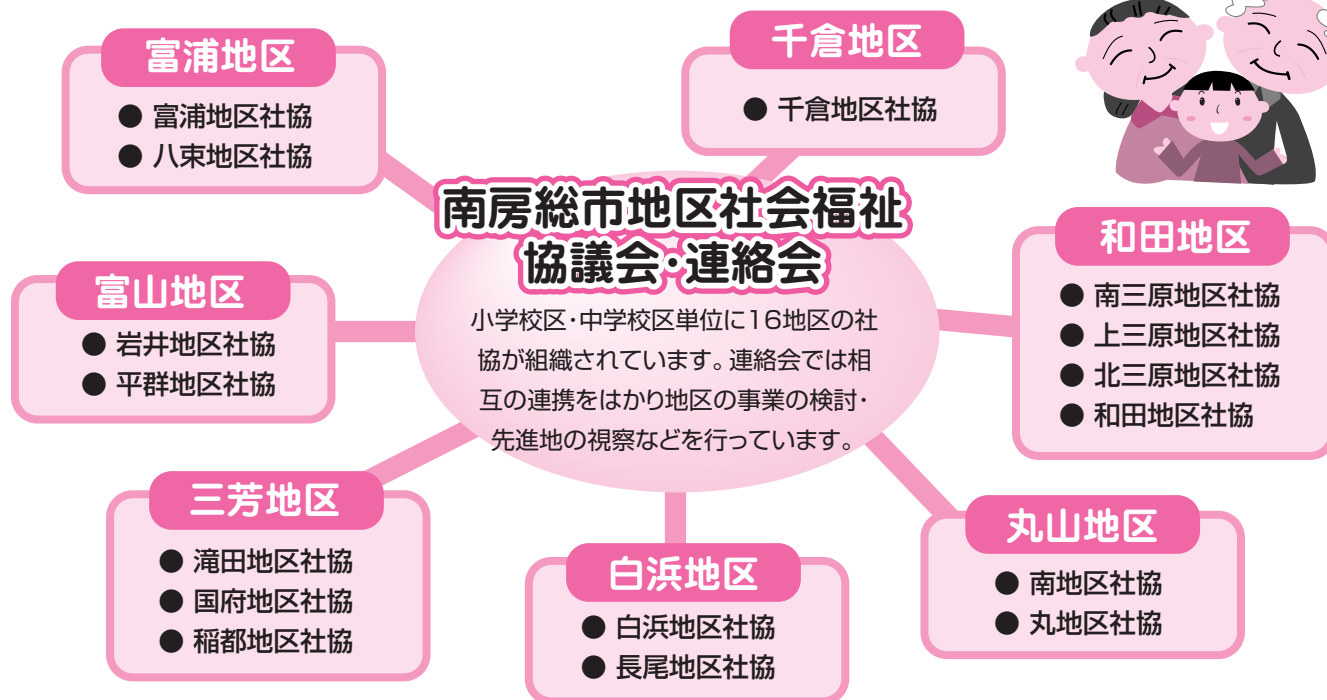
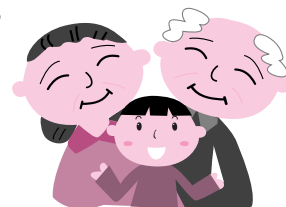
ポインセチア
はなことば：祝福する

地域のちから 福祉力 地区社会福祉協議会

特集

私たちの住む身近には、地区社会福祉協議会が組織されています。

今回は、地区社会福祉協議会について、ご紹介します。



組織と取り組みについて

地区社会福祉協議会とは(略して地区社協)

地域にお住まいの方々をはじめ、民生委員さん、ボランティアさん、区長さん、PTAや学校など、各種団体から選出された人たちによって組織されています。いわゆる、住民主体の組織です。

わたしたちの身の回りには困ったこと！や問題！などたくさんあります。それらの地域課題をみつけて解決に向け一緒に考え、取り組み、そして、子どもからお年寄り、障害のある人もない人もみんなが参加し、お互いを支えあう体制を育てていくために組織され、地域活動を実施しています。地区社協は、地域福祉の縁の下の力もちとして活動に取り組んでいます。

主な活動や取り組み

◆高齢者への取り組み(閉じこもり防止のために)

- ・ひとり暮らし高齢者の日帰り旅行
- ・地域で実施するいきいきサロン(お茶をのみなながら交流など)
- ・会食会など

◆地域活動の取り組み

- ・世代間交流(子どもからお年寄りまで)
- ・学校行事や地域の福祉活動への参加

地域の実情に合わせた福祉活動を実施しています。この活動を通して、人とのつながりを密にし、地域にお住まいの方々が元気に過ごせるよう取り組んでいます。

みんなでパワーアップ!

地域福祉フォーラムの開催へ

平成22年度地区社協を中核にお住まいの地域でのフォーラムを実施していく予定です。

フォーラムとは!? 公共の課題について取り組んでいく話し合いの場という意味です。

いろいろな分野の方々、地域の住民のみなさんに参加していただき、各地域でのフォーラム(座談会)を開催したいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。



平群地区社協



平群地区社協の活動を紹介します。①いきいきサロンの実施。年に1回各地区内の独り暮らし高齢者を対象に、委員のアイデアで開催しています。

② ふれあい交流会は、平群小六年生と独り暮らし高齢者と一緒に太巻きすしに挑戦し、昼食を囲みゲームなどで楽しいひとときを囲みます。③日帰り旅行は、独り暮らし高齢者同士の交流を目的で実施しています。今年はおみじロードへ秋を見つけに行ってきました。④視察研修は、委員同士の勉強と親睦を兼ねて、千葉市日赤の義肢製作所へ行きました。

また、昨年度から平群小運動会に卒業生や地域の方々に参加を呼びかけて、「平群小唄」の踊りに参加しています。郷土を忘れない良い機会だと思います。小さな活動ですが、地域にねざしたあたたかい交流をしたいと思います。

南房総の地区社協をズームアップ



滝田地区社協



三芳地区では、70歳以上の一人暮らしの方と2人世帯高齢者を対象に、滝田・国府・稲都の3地区の社会福祉協議会合同の「いきいきサロン」を9月15日に開催しました。

参加者25名は、まず、地元のぶどう園「裕成園」で「ぶどう狩り」を楽しみました。ぶどう棚の下で食べ放題のぶどうを堪能し、ぶどうのもぎ取りも体験。旬を存分に体感し、会話もはずみ大満足でした。

その後、農村環境改善センターで会食。その後、「ジャンケンゲーム」に挑戦し、賞品獲得をめざして大いに盛りあがりました。更に市健康増進課の高山保健師による「介護予防について」の講話を聞き、研修しました。

脳や心身の活性化がはかれるなど、笑顔いっぱいの充実した一日を過ごしました。

白浜地区社協

白浜地区社協では、家庭介護予防教室、二世世代交流、地区別高齢者のつどい、研修や広報紙の発行を行っています。

主な事業を紹介すると、住み慣れた地域で家庭や近隣の人々と共に暮らしていけるように在宅福祉対策として、「地区別高齢者のつどい」事業を年2回開催しています。

内容は、保健師による健康教育やボランティアによるマジック・会食・演芸・カラオケ等また、ふれあいとして園児との交流を行い、楽しく一日を過ごしていただく事業を実施しています。

子ども達の元気な歌や遊戯に手拍子をしたり、「せっせせ〜のよいよいよい〜」と昔ながらのわらべ歌・手あそびをおばあちゃん達と一緒に楽しみ、また園児から肩もみをされると「ありがとう。かわい〜ね。いくつ。」の声かけ等で、会話も弾み楽しいひとときを体感していただいています。



和田地区社協

和田地区社協では、和田小域ボランティアのみなさんと一緒に、高齢者に対するいろいろな取り組みをしています。

- 給食サービス(月2回)
- 高齢者野外研修会
- 小学生との交流会
- 高齢者ふれあい会食会
- 高齢者と児童とのふれあい交流会 等

特に春の高齢者野外研修会では、古都鎌倉散策・浅草の寄席・箱根富士屋ホテルでの食事会等行いましたが、毎年どこへ行けるのか楽しみにしております。

小学生との交流会では、高齢者の方々は、昔の遊びの先生として、小学校へ出向き、あやとり、ベーゴマ等を一緒に楽しんでおります。



福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

9月30日

トントン♪トントン♪ 楽しいな♪

丸山地区高齢者いきいき交流事業

今回の高齢者いきいき交流事業には、丸幼稚園児たちが元気いっぱいに登場！園児たちによる踊りや、歌を聞き、最後には全員に肩たたきをしてくれました。

参加者の方々はちよつとしたサプライズに大喜び♪「こつちおいで〜かわいいわね〜」「ああ〜気持ちよかったです。ありがとね」と自然と笑顔があふれていました。

その後も、3B体操で体をほぐし、

お昼からは、

沼蓮寺の住

職のご詠

歌、和田町

民舞の会の

踊りを見て

て、楽しい

一日を過ご

しました。



ああ〜気持ちよかったです

10月30日

介護体験談を通じて交流

介護者のつどい



介護は一人で抱え込まないで!!

今年度2回目となる介護者のつどい、今回のテーマは「認知症の人を抱える

家族の介護体験談」として、(社)認知症

の人と家族の会千葉県支部より世話人

の酒井氏をお招きし、市内で在宅介護

をされている9名の方が参加されまし

た。酒井氏の介護体験談を通して日頃

の介護の悩みを話したり、会場近くの

カフェにうつり参加者同士の交流と、

リフレッシュを図りました。

福祉について学ぼう！

—千倉中学校1年生が福祉体験—



千倉中1年生が、千倉中学校を会場に福祉体験学習を行いました。

はじめに全員で「福祉について」の講義を聞き、その後クラスごとに分かれ①手話体験「手話ってなあに？」(畑中節子氏・手話の会「しらはま」)、②車椅子体験「車イスってどんなイス」(大和田慎一氏)③高齢者疑似体験(ボランティアグループオレンジの会)を講話と実技を交えて学びました。それぞれの体験を通じて生徒のみなさん自身が体の不自由な人に対して何ができるのかを考える場となったようです。

この体験で寄せられた感想のひとつをご紹介します。



福祉体験作文

手話・車椅子・疑似体験を経験して

千倉中 鈴木 匠さん

福祉学習をして、障害者やお年寄りは大変なんだなと思いました。

手話では、聴覚障害者の大変さを学びました。チャイムや声がわからないので、光や振動、手話を使うことがわかりました。なかなか意志が伝わらなくて、大変なんだろうなと思いました。

車椅子では、車椅子の不便さを学びました。段差や坂道では、とても危なかったからです。車椅子の人は大変

なんだろうなと改めて思いました。疑似体験では、お年寄りの暮らしにくさを学びました。階段を登り降りしてみたり、水をくんでみたりするのは、体のバランスをくずすので、とてもつかれました。とても腰がいたかったです。これで一日過ごすのは、こわいなと思いました。

障害者やお年寄りの人たちは、たくさんの苦勞をしているんだなと思いました。僕はその人たちのために少しでも役立つことがしたいです。

9月17日

初めての「スカットボール」

富浦支部 軽スポーツ大会

富浦支部では、富浦体育館を会場に軽スポーツ「スカットボール」と「輪投げ」を行いました。初めてのスカットボールに戸惑っていた皆さんですが、ゲートボールやグラウンドゴルフ経験者の方も多く、あっという間にコツをつかんで競技を楽しんでいました。

輪投げは、お得意な皆さんなので「ひよい・ひよい」っと軽快な輪さばきで、さわやかな汗を流していました。



中身も転がすのも「うまい！」です

三芳支部では親睦と健康・体力の向上を図る事を目的とし第4回スポーツ大会が、秋晴れの清々しいなか開催されました。準備体操から始まり、6種目。クラブ毎に作戦を練り、熟練した技や巧みな手・足さばき…時には珍プレーも飛出し真剣勝負の中にも笑いあり。敵・味方なく、声援の渦。みなさん心身ともに、リフレッシュ！楽しい一日を過ごしました。結果、優勝…御庄和楽会。準優勝…増間長寿会。3位…下堀寿会。でした。

10月19日

絶好のスポーツ日和！
がんばるぞー！

三芳支部 第4回スポーツ大会



えい！入れ～！

女性委員会

11月26日

元気に楽しく活動しています。

富山支部 老人クラブ女性委員会

富山支部では老人クラブ女性委員会が開催されました。保健師による転倒予防の話と健康体操、そして簡単介護保険のQ&Aを行いました。後半は女性委員長が考えた、肩掛け作りを行いました。バスタオルやフリースなどをちょこっと縫って、肩掛けに。そして昼食をはさんで出来上がった作品でファッションショーを行いました。バスタオルの柄によってはとてもおしゃれに仕上がり、「湯上がりやちょっと寒い時に肩にかけられ便利だね」と、とても好評でした。何よりも皆さん笑顔で楽しんで活動された1日でした。



自作の肩掛けでファッションショー はいポーズ

10月28日

目指せ！ホールインワン

白浜支部 秋季スポーツ大会

白浜支部では、秋晴れのなか今年度2回目のグラウンドゴルフ大会が行われました。

当日は92名の会員が参加し、和気あいあいの中一生懸命プレーを行い、5名ものホールインワンができました。



それ～はいれ～！

10月30日

「海発百寿会」が全国表彰

全国老人クラブ大会で優良老人クラブ表彰を受賞

10月30日、奈良市で行われた第38回全国老人クラブ大会で、「海発百寿会」が優良老人クラブ表彰を受賞しました。「海発百寿会」は市老人クラブ連合会和田支部に所属する単位クラブで、昭和40年4月に設立、会員数90名、65歳以上の加入率は75%と高く、毎月1回のゴミゼロ運動をはじめ、グラウンドゴルフ、民謡、手芸、料理などのサークルを通じ、地域ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。



市長に報告する佐久間守郎会長

広がれ！

ボランティアが活動をレポート

ボランティアネットワーク 和ーく

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。

特別養護老人ホーム「花の里」 ふれあい喫茶「なごみ」を訪問・研修

南房総市ボランティア連絡協議会

同会では、ボランティア活動の普及を図るため、9月25日、各地区代表者14名が訪問、研修を行いました。

「花の里」では、施設が入所者の方々に心よく過ごしていただけるよう総てに工夫がなされ、参加者一同感心するなか、同施設の方々に見送られ、和田支所でオープンしているふれあい喫茶「なごみ」に向かいました。「なごみ」では、仲岡美奈子代表者から説明を受けたのち、準備された椅子に座り、コーヒーなど頂きながら雑談を交え今後の活動などについて話しあいました。参加したメンバーからは、他の地区でもふれあい喫茶のような憩いの場所がほしいという意見が多数ありました。

多忙のなか関係者の皆様ありがとうございました。



施設担当者から説明を受ける会員ら



ふれあい喫茶「なごみ」での一コマ



「高齢者スポーツ大会」にお手伝い ーやまびこの会ー

10月20日南房総市老人クラブ連合会千倉支部（荒井芳久支部長）が主催する高齢者スポーツ大会が千倉運動公園で開催され千倉地区内から約500名の元気な老人クラブ会員が参加し、輪投げ、パン食い競争など多数の種目において競技が行われました。

最後に参加者全員による房州やっちき節を踊り、楽しい一日を過ごしました。

この大会には千倉地区ボランティア「やまびこの会」から9名が参加し、選手の呼び出し、用具の準備などのお手伝いを行い、老人クラブ会員と交流を深めました。

今度はうまくいったグラウンドに歓声がひびきます



お知らせ



見せてください、自慢の一品

高齢者名作展

開催日時 平成22年2月27日(土) 12:00～17:00
第4回南房総市社会福祉大会で同時開催

開催場所 ちくら介護予防センターゆらり



作品出展申込期間

平成22年2月15日(月)～平成22年2月19日(金)

高齢者名作展で、高齢者の方々がクラブ活動、趣味の一環として取り組まれている創作活動を発表する場を持つことで、日頃の取り組みに目標をもつことと、丹精込めて制作した作品の素晴らしさを多くの方にご覧頂きたいと思っておりますので是非ご出展ください。

- 募集対象／市内在住の65歳以上の方が自作した作品が対象となります。
- 応募作品／絵画、写真、書道、俳句、短歌、陶芸、手芸など
- 出展された方には、参加記念品を贈呈します。
- 出展方法／出展希望者は、「高齢者名作展出品申込書」に必要事項を記入の上、お申込ください。
- 申込先／富浦地域福祉センター ☎33-4565 富山地域福祉センター ☎57-2926
三芳地域福祉センター ☎36-2276 白浜地域福祉センター ☎30-5122
千倉地域福祉センター ☎44-3541 丸山地域福祉センター ☎46-2200
和田地域福祉センター ☎47-3390

福祉機器リサイクル情報

(平成21年12月現在)

南房総市社会福祉協議会では、ご家庭で不要となった福祉機器をリサイクルし、必要とする方へ無償でお譲りしています。

お譲ります



車椅子

4点



杖

3点



シルバー
カー

3点

- 申し込みは、市内在住の方に限ります。
- 費用は、無料です。ただし、譲渡後の修理等にかかる費用は、譲り受ける方の負担とします。
- 不要になった福祉機器も随時受け付けています。
- 申込み、お問い合わせは、南房総市社会福祉協議会 **TEL 44-3577へ**
- 整備された福祉機器は、南房総市社会福祉協議会のホームページで写真を掲載していますので、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>

たくさんのまごころありがとうございます。

善意の寄付

(敬称略／平成21年9月～11月)

(有) 安房の国	109,391円
演歌親睦協会千葉県事務局	89,657円
(株) 富楽里とみやま	4,346円
とみやま商販(有)	1,740円
小澤 脩	1,953円
丸山地区大井区	7,630円
南房総市内房商工会青年部女性部	8,851円
白浜地区根本区	30,000円
大貫小松寺もみじ祭 実行委員会	24,128円
匿名 3件	32,000円

第4回和田福祉まつりでご協力いただいた方々にご寄付をいただきました。

扇祥会	5,500円
ふれあい喫茶「なごみ」	5,000円
手作りボランティア	5,000円
なみはらっこくらぶ	5,000円
おたのしみコーナー福祉箱	21,100円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

地域のちょっとした話

きれいな海を



綺麗な海は気持ちいいな… 清掃に汗を流す山口さんです。

「多田良北浜海岸は、地形や風向きの関係で漂流ゴミが多く流れ着くんだよ」と話すのは富浦地区にお住まいの山口護さん。いつまでも綺麗な海を眺めていたいとの思いから16年以上にわたる活動に繋がっています。毎日、流れ着く流木やゴミと格闘しながら海岸



不要な傘をリサイクルし、ちょっとした雨などで困ったときにどなたでも使用できるレンタル傘サービス…その名も「愛・あい傘」を始めました。

設置場所は、南房総市社会福祉協議会の各地域福祉センターにあります。

「急に雨が！困ったなあ～」となったときはお気軽にご利用ください。



編集後記

★先日奈良に行ってきました。1300年前より、災害や戦火をくぐり抜け再建を繰り返し今にそびえ立つ世界遺産の数々の建築物に、思わず声もでませんでした。教科書で見ると聞くでは大違い。なんと美しく壮大な建物なのだろう。先人の知恵とその偉大さと思議さに心打たれた旅になりました。(A)

★先日、ディズニーシーに行ってきました。場内に入るとクリスマス色！ツリーやイルミネーションがとてもきれいで、思わず「わ～すごい！！」と声がでるほど！でも別の意味でもすごかったんです…人込みが…。でも夢の世界を満喫しました。えっ！だれと行ったかって？それは ひ・み・つ！(R)

★2009年もあとわずか、干支もウシからトラへとバトンタッチ。いよいよ来年は、寅年の年女、12年前を振り返り何が変わったかということ、体がワイドサイズに…数年前に着ていた服も入らない！お正月の大好きな雑煮も控えなきゃ、ついたお肉はトラないと!?2010年は、ダイエットイヤーになりそう(>_<) (T)

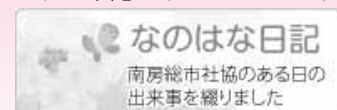
平成22年1月より社会福祉協議会の窓口時間が変わります。

平成22年1月から南房総市社会福祉協議会の本所及び各地域福祉センター窓口時間を次のように変更致します。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

窓口時間／午前8時30分～午後5時15分

エピソード満載“なのはな日記”スタート 南房総市社協ホームページ

南房総市社協スタッフが日々の活動やその中でエピソードを日記に綴ります。下記のホームページアドレスからアクセスできますので、どうぞご覧下さい。



URL <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp/>